



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

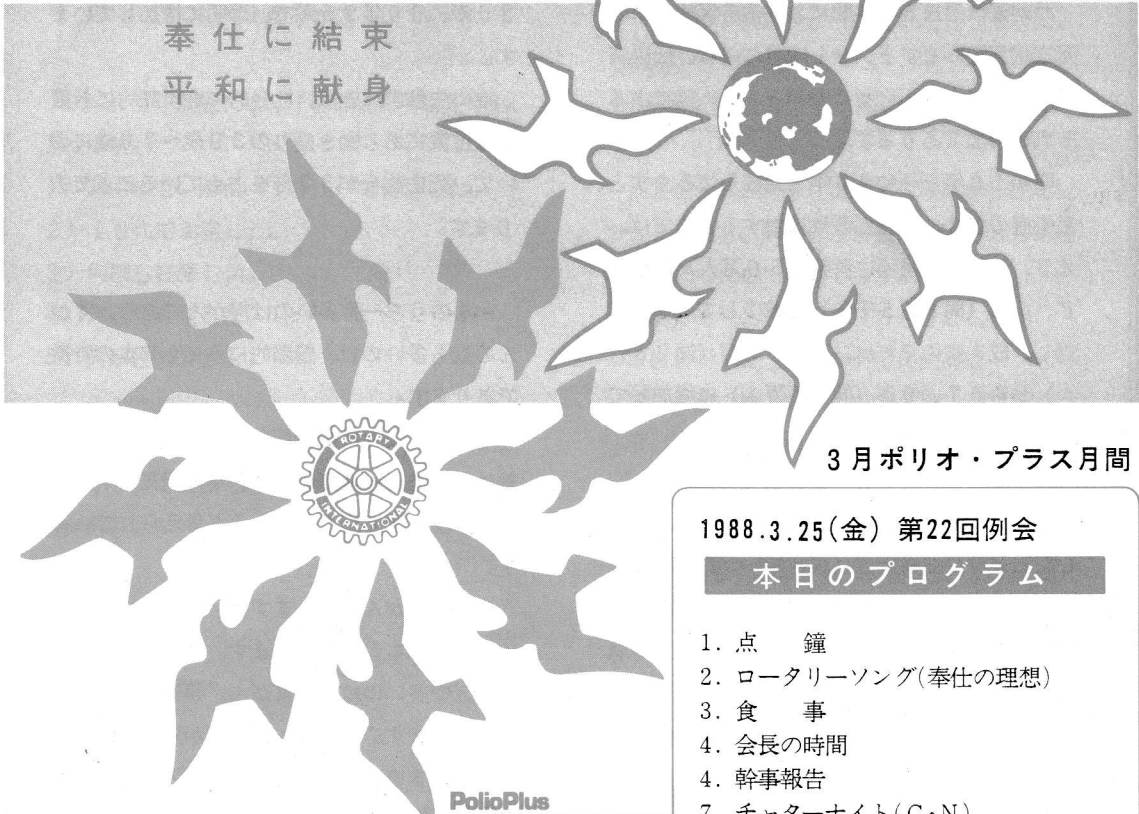
ROTARIANS

UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE

CHARLES C.KELLER

ロータリアン——

奉仕に結束
平和に献身



3月ポリオ・プラス月間

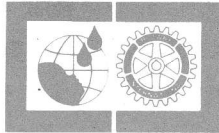
1988.3.25(金) 第22回例会

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング(奉仕の理想)
3. 食 事
4. 会長の時間
4. 幹事報告
7. チャーターナイト(C・N)
について協議
8. 点 鐘

● 次回卓語予定者

PolioPlus



佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)
 例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015
 事務所 〒880-03 佐土原町大字下田島9883番地1

会 長	山 脇	忍
副 会 長	江 藤	康 雄
幹 事	岩 切	正 司
会 計	佐 野	保 雄
会報委員長	垂 水	敏 雄

第 2 1 回例会記録 (昭 63 ・ 3 ・ 18)

会長挨拶 山 脇 忍

皆さん こんにちは、本日は第 2 1 回例会でございます。

ロータリアンとして、健康の維持は極めて大事なことであります。

そこで、今回も予防医学について話を進めたいと考えます。

わが国の過去 5 0 年間に於ける各疾病による死亡状況をみますと、最も顕著なのは、伝染病等感染症による死亡者の激減と、成人病によるその増加であります。

昭和 1 0 年と昭和 6 0 年で比較してみますと、感染症の場合、全死者数に対する割合では、4 3 . 4 % (年間死者数は 5 0 万人) から、8 . 7 % (同 6 万 5 千人) に減少しているのに対し、成人病のそれは、2 4 . 7 % (同 2 8 万人) から 6 7 . 9 % (同 5 1 万人) に増加しています。

成人病と申しますと、悪性新生物 (がん)、心疾患及び脳血管疾患 (脳卒中) が主なものがありますが、この三大成人病でも変動があり、従来、1 位脳卒中、2 位がん、3 位心疾患の順位が長年続いていましたが、先ず昭和 5 6 年にがんが 1 位となり、昭和 6 0 年には脳卒中を抜いて心疾患が 2 位となり、脳卒中は 3 位に後退しております。

この 1、2、3 位の差は、今後更に拡大することが予想されます。

つまり、健康維持に最も大切なことは、がん罹患することを予防するか、もし罹患しても完治せしめることであり、そのためには、現在までのところ、早期発見、早期治療が最良の方法であります。

わが国のがんは、戦後は毎年平均約 3,000 人ずつ死亡者が増加していましたが、昭和 5 0 年代後半には、4,000 人～5,000 人と増加の割合が高くなり、昭和 6 0 年の死亡者は 1 8 万 8 千人になっています。

全死亡者の中で占める割合も、昭和 1 0 年が 4 %、3 0 年 1 1 %、4 0 年 1 5 %、5 0 年は 2 0 %、6 0 年 2 5 % で、著明に増加しています。

特に注目すべきは、社会的にも家庭的にも重要な位置にあり働き盛りの 3 0 歳～7 0 歳において、死亡割合が 3 3 % を占めていることあります。

がんのうち一番多いのは胃がんであり、胃がんの最も多いのは、国際的にみても日本の特徴であります。

しかし、最近では減少傾向がみられますが、これは医療技術の進歩により、早期発見、早期治療が一段と進んだことによると考えられています。

次いで肺がんではありますが、肺がんは年々増加傾向が最も著明であります。

婦人で多いのは、子宮がん、卵巣がん、乳がんであります。しかし、子宮がんはだんだん減っています。これも胃の場合と同様、早期発見、早期治療による効果も相当にあると考えられています。

胃がんの早期発見のためには、毎年胃がんの検診を受けることではありますが、早期胃がんの自覚症状の性格を知っておくことも大事です。

その自覚症状には、次の四つの事項が重視されています。

- 1) 持続性 : 症状に軽度の消長はあっても、持続している。
- 2) 漸進性 : 次第に症状が増悪する。あるいは他の症状が加わってくる。
- 3) 治療に対する抵抗性
: 食餌療法、薬剤治療によっても症状は軽快しない。奏効しても治療を中止すると症状が現われる。
- 4) 未経験性 : 生来胃は丈夫で、胃症状は初めての経験である。今すでにも類似の胃症状はあったが、今回はその様子が違う。

次に、疫学調査による子宮がんの特徴を申し上げます。

- 1) 非常に若い時代(10代)で結婚した。
- 2) 10代でお産した。
- 3) 何回も妊娠した。
- 4) 何回もお産した。
- 5) 夫が包茎である。

次上がハイリスク・グループということになりますが、このような人は特に検診を受ける必要があります。



幹事報告

岩切正司

1. 3月24日のライラ宮崎ブロック協議会に垂水敏雄青少年奉仕委員長が出席されます。
2. 宮崎西RCから、3月21日の例会は休会にする旨の通知がきました。

山協会長より

3月11日の理事会で、次のことを決定しましたので報告します。

1. 岩切正司幹事の辞任は、やむを得ないものと認め、後任幹事に斉藤数馬会員を選任しました。
2. 地区ガバナーからご指示のありました、各クラブにポリオ・プラス委員会を設置することについて、当クラブでは、委員長に、宮元修一国際奉仕委員長、会計に佐野保当クラブ会計を、それぞれ選任しました。

社会奉仕委員会より 委員長 金丸三男

創立記念及び町緑化推進協力植樹奉仕作業につきましても、同日の理事会で原案どおり承認を受けましたので報告します。

植樹日時 3月27日(日) 10:00

植樹場所 佐土原町中央公民館前庭

植樹内容 桜苗木 5本

服装等 作業服・スコップ持参

(園師造園に諸準備は依頼してあります)

C.N. 実行委員会より 委員長 江藤康雄

1. C.N. 実行委員会各部門主任の第2回会議を下記のように開催します。
○日時 3月19日(土) 19:00
○場所 江藤宅
○議長 各部門分担事項について検討
2. 宮崎北RCと、当クラブC.N. 実行委員会との合同会議が、次のように開催されますので、各部門主任は全員出席して下さい。
○日時 3月24日(木) 18:30
○場所 宮崎市 みやざき会館
○議事 佐土原RC認証状伝達式実施計画についての指導助言及び協議

アドバイス

宮崎北RC 特別代表補佐

清水秀俊

宮崎北RCでは、佐土原RCの認証状伝達式の万全を期するため、13名から成る協力委員会を設置して、全面的に助言、支援をすることになりました。第1回の合同会議を3月24日に計画しています。

認証状伝達式は、のんびりした気持では乗り切ることができない大変な行事であることを改めて認識していただきたい。

例会の様子を拝見していると、伝達式計画のプログラムも全然ないので気がかりです。

伝達式の計画は、どんなに小さなことでも手落ちのない、緻密性が要求されます。

また、伝達式の案内状を早目に出すことで、参加者も多くなり、経済的にもゆとりが生ずると思います。

一日も早く皆さんが伝達式の準備に取り組まれて、伝達式が円滑に、盛会裡に終わることができますよう望みます。宮崎北RCも全力をあげて協力したいと考えています。

出席報告

第21回例会 3月18日(金)

会員数	20名
ホーム欠席者数	4名
ホーム出席者数	16名
ホーム出席率	80.00%
メイクアップ者数	0名

欠席者名 上田・池田
齊藤・立山

* 4月27日 木曜日 宮崎会館

会員5分間スピーチ

副会長 江藤康雄

時間つなぎで、自然保護と人口問題についてお話ししてみたいと思います。

はじめに、私の事業は、山を購入し、樹木を伐採し搬出して、製紙原料のチップをつくることです。自然破壊につながるとお考えの方もいるかと思いますが、実際は、切株から自然に再萌芽できるように措置しておりますので、私どもは森林更新と考えています。

人口急増は世界的な重大問題で、21世紀には、地球上に80億人が生存することになるであろうと推測されております。そして、そのときには、日本の面積の約2倍の緑地が自然破壊されることになるそうです。

従って、自然保護を強調する前に、人口の問題を真剣に考えるべきであるという学者もいます。

別な話ですが、本年2月、宮崎県で世界一高価なカヤの木が産出されました。

末口38cm×180cmで1本が1,040万円もしました。(文責 編集者)

ビジター(敬称略)

宮崎北 園山謙二 特別代表

” 清水秀俊 特別代表補佐

ハッピーボックスへ特別寄付

江藤副会長から、チップ製造機械の更新完成祝いとして、10,000円の特別寄付をいただきましたので、厚く御礼申し上げますとともに、ご事業のますますのご隆盛を心からお祈り申し上げます。